30周年記念式典

11月 6 日(土)に、30周年記念式典を行いました。1・2年生は教室でリモートによる参加、3年生が学校の代表として列席しました。ご来賓の皆様を招き、厳かな雰囲気の中、浅草中学校の30周年を祝うことができました。保護者や地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

あと一月で2学期も終わりとなります。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていた10月から11月にかけて、1学期より延期していました運動会、そして3年生の修学旅行も無事に終えることが出来ました。運動会では、協力することの大切さや先輩の素晴らしさを、修学旅行では仲間と過ごすことの楽しさを味わうことが出来ました。行事が実施できましたのも、保護者の皆様の様々な面でご支援、ご協力のたまものと感謝申し上げます。
また、11月6日には創立30周年記念式典も縮小した内容ではございましたが、台東区長　服部征夫様、台東区議会議長水島　道徳様、台東区教育委員会教育長　矢下　薫様のご臨席を賜り、無事に実施することが出来ました。式典の会場には、3年生と1・2年生の代表生徒が参加し、1・2年生の生徒は教室からリモートの参加となりました。生徒のきちんとした姿勢や態度に、参加された方々からはお褒めの言葉をいただきました。日頃の生徒の落ち着いた生活が現れたものと思っています。以下に、式典の式辞の一部を掲載致します。

浅草中学校の校名は、新校設立準備協議会において、在校生や保護者、卒業生、学区域内の小学校の在校生や保護者、そして各小中学校の教職員から校名募集を行い、いくつかの案から決定しました。また、校章は在校生の提案した作品がもとになっています。
本校は、「まちで学び、まちで育つ」をモットーとしていますが、これは、今述べたように、本校の設立に関わる様々なことに地域や保護者の方を始め多くの方々が関わってくださったことがその基盤となっているものと確信しております。
本校は、「高い知性と感性に富んだ実践力のある人間を育てる。」「心身ともに健康で、思いやりのある人間を育てる。」という教育目標を掲げ、感染症対策を常に意識しながら、日々の学習や学校行事、部活動に取り組んでいます。
さらに、教育目標の達成のために、中国の「漢書」の中の五常、これは「人が常に行うべき五つの道」とされているものですが、この五常である「仁・義・礼・智　信」の精神を校訓として取り入れています。「仁」思いやりの心をもとう、「義」 規律正しい生活をしよう、「礼」礼儀正しくしよう、「智」学力を身につけよう、「信」互いに信頼し合い、仲良くしよう、この五つの校訓の実践に日々取り組んでいるところです。
また、九つの「浅中しぐさ」、これは創立20周年の際、生徒の提案を入れて作られたものと聞いておりますが、この「浅中しぐさ」を心の基盤として、生徒はそれぞれの目標や志を心に抱きながら意欲的に毎日の生活を送っています。
生徒の皆さん、今皆さんが本校での毎日の生活で大切にしているもの、それは、元気なあいさつと素敵な笑顔、そして五つの校訓と「浅中しぐさ」だと思います。コロナ禍の中で思うような活動がなかなか出来ない状態にあり、さらに、これからの社会は変化が激しく、予測が困難な時代といわれています。しかし皆さんにはこの校訓と「浅中しぐさ」をしっかりと胸に抱き、どんなことがあっても、これからの社会をたくましく生き抜いていってほしいと思います。
われわれ教職員も、この地域の皆様が、先輩の方々が熱い思いで育てていただいた浅草中学校で、みなさんの心のよりどころである浅草中学校を大切に育て、皆さんとしっかりと向き合い、全力で指導に当たっていきます。30周年という節目の年に在籍することができた生徒、教職員として、伝統ある浅草中学校をさらに一歩前へ進めていきましょう。

校長室より
瀬川　眞也

第１６６　号
令和３年 12 月 4 日(土)
発　行
台東区立浅草中学校
〒111-0051
台東区蔵前 1-3-4
TEL　03(3866)5169
HP
https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1320115

12 月の浅中しぐさ

仁義礼智信

この頃、夕方になると「校庭照明の鍵貸してください」と部活動の生徒が職員室に来ている。夏には部活終了まで明るかったのが最近は4時半過ぎには薄暗くなってしまうためだ。まさに「秋の日はつるべ落とし」である。夏にはなかなか沈まなかった太陽が、一目散に沈んでいく様子を表す言葉である。ちなみに「つるべ」は「釣瓶」と書き、井戸の水をくむ桶をつるす仕組みである。薄暗い中での運動は危険、薄暗がりの時間帯は「逢魔が時」である。早めに照明を活用して事故無く活動をしてほしいと思う。

早い日暮れは同時に「秋の夜長」のシーズンである。勉強や読書、あるいは趣味に多くの時間を費やすことができる時期である。3年生にとってはまさに受験への最終コーナー、いくら時間があっても、もっと時間があればいいな、という時期である。しっかり取り組んでほしい。1，2年生も家庭で過ごす時間が長くなるこの時期を有効に活用して様々な力を伸ばしてください。いずれにしても、くれぐれも「夜長」が過度の「夜更かし」にならないよう、生活のリズムを崩さないようにしてください。

修学旅行

3 学年では、11 月 22 日(月)～24日(水)に、奈良・京都へ2泊3日の修学旅行へ行きました。1学期には延期となった修学旅行でしたが、日程や行程の変更に伴い、この日のために何度も計画を練り直し、長い間準備を重ねてきました。紅葉が彩る古都の景色は素晴らしく、様々な見学地から感動する声が多く聞こえました。